



私たちの くらしと水

vol. **47**
2015.9.6

くらしを守り続けて100年

宇都宮市上下水道局

水の道を訪ねて①

今市浄水場(水道資料館) 大正5年(1916年)完成

宇都宮市の水道の最初の浄水場で、昭和60年(1985年)に「近代水道百選」にも選定された歴史的価値のある施設です。現在は水道資料館となっている旧管理棟は、赤い半切妻屋根をのせた白い木造の洋館で、宇都宮の水道のシンボルです。大谷川を水源とし、緩速ろ過方式により浄水した後、高低差のみを利用した方式で、1日約14,000㎡の水を、主に宇都宮市北西部に給水しています。

特集

水をつくる①
うつのみやの水の守り人たち



上下水道局マスコットキャラクター「水道ぼうや」

プレゼントクイズ

宇都宮の下水道は、
今年で 周年

着せ替えて
3つのデザイン
が楽しめる

正解者の中から抽選で
30名様に
上下水道局オリジナル
着せ替えタンブラー
をプレゼント!

>> 応募方法は6ページへ



The PROFESSIONAL of the bureau of waterworks and sewerage

水の守り人たち

うつつのみやの

自分のつないだ管が水を届けている事が誇り



お仕事の内容を教えて～!

水道管を設置するための設計や工事現場の監督をしています。設計では現地測量に基づき図面や設計図書などを作成し、現場では安全に工事を進めるために業者と打ち合わせをしながら材料検査や水圧試験の立会いなどを行っています。

土木系の職場なので女性はまだまだ少数ですが良き先輩や後輩と日々技術の向上に励んでいます。

自分が新しくつないだ水道管で、皆さんに安全でおいしい水を届けていると感じられることがやがいですね。

水道建設課 技師

伊藤 桃子



「水道水のおいしい都市 32市」にも選ばれたことのある宇都宮市の水道水は安全でおいしいお墨付き。毎日当たり前のように使う水道や使った水をきれいにする下水道は、その“当たり前”を守るため日夜多くの人々が支えているのです。そんな水を守るプロフェッショナルたちに、お話を聞いてきました!



お仕事で大変だなと思うことは?



材料の種類が多く、設計が複雑で覚えることがたくさんある点です。また、新しい管と古い管をつなぐ際は水が濁ることがあるので、慎重に作業しなければなりません。土に埋まっているため状態がわかりにくい中、濁りが生じたときには、原因を突き止めるのに経験が必要になります。

私は技師として3年目になりますが、経験豊富な先輩から学びながら日々業務にあたっています。

水道ぼうやがインタビューしてきたよ!

市民の皆さんに伝えたいことや知ってほしいことは?



蛇口をひねるだけで質の良い水がいつでも皆さんに利用してもらえるよう、水道管を設置したり、水質を厳しく管理したり、「災害時でも水を届ける」ためにこれからも上下水道局全員で努力していきます。

今年度は水道100周年で、そのような節目の年に現場で働ける喜びを感じています。市民の皆さんにもこの機会にもっと上下水道局に関心を持っていただけるよう、さまざまなイベントを通じてアピールしていきたいと思っています!

FILE01▶水道管新設工事

伊藤 桃子

FILE02▶水質検査

関戸 孝博

FILE03▶下水道管理

笠井 祐貴

他にもあります! 上下水道局のおシゴト

- 水道メーターの検針
- 窓口業務、相談業務
- 水の量や流れの管理
- 広報、啓発業務 など

皆さんの健康と環境を守るため、職員一丸となってがんばります!



水の安全を宣言する
責任の重さを感じる水質管理室
室長せきと
関戸
たかひろ
孝博他にどんなお仕事を
しているの？水質検査って
どんなことを
するの？

水質管理室は、安全な水道水をお届けするため、蛇口や水道施設での水質検査、水道施設の監視記録のチェックなど、いろいろな方法で水の安全を監視しています。

上下水道局では、水道 GLP 認定※を取得し、正確な水質検査を実施しています。検査器具の精度にまで細かい基準があり、一つ一つの小さな積み重ねによって信頼される検査を続けています。

※水道 GLP 認定：水質検査の結果の精度と信頼性を保証するため、(社)日本水道協会によって作られた水道独自の認定制度。

お客様からの相談やお問い合わせに対応する「お客様サポート」を行っています。水がにおう、濁りがある等、日々寄せられる声を聞き取り、丁寧に説明するよう心がけています。

電話での説明や訪問しての現場調査の際、時にはお叱りを受けることもありますが、顔を合わせてお話しする方がご納得いただけるようですね。

今年度水道100周年、
下水道50周年なんだね！

率直にすごい！なくてはならないものなので、私たちの子どもの代もその先もしっかりと残していかなければならないと思います。

これからも責任を持って、水質検査や水質管理を進めていきます。



FILE03▶下水道管理

“当たり前”が難しい
維持することの大変さ下水道管理課
技師かさい
笠井
祐貴

下水道管理って何？



下水道管理とは、主に下水道管や処理場などを定期的に点検、修理や清掃をして、毎日下水道が使えるようにすることです。下水道管は地中にあるので目立たない存在ですが、日々維持管理を欠かさず行うことは、皆さんの快適な生活環境を守るために必要不可欠なんですよ。

自分のお仕事の
魅力はどこな
ところ？

私の部署では、下水道を整備したり維持管理していくための計画づくりを行っています。他の部署との調整や協議を行い、さまざまな困難を乗り越えながら、計画を作ることに魅力を感じますね。

「水」に関して
心がけたり、実践
していることは？

上下水道局に来て、水に関わる仕事をすることになってから水の大切さが身にしみて分かりました。限りある資源なのでムダにせず、大切に使うよう心がけています。

また、下水道に負担をかけないように、料理の際は、洗剤を使いすぎないようにしたり、皿の汚れをふき取ってから洗うようにしています。

お客様の声
くらしと水
編集部

vol.47 をお読みいただきありがとうございます。普段なかなか知る機会のない、上下水道局で働く人々の仕事の様子や思いを少しでもお客様に知ってもらえれば嬉しいです。皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。

→応募方法などはP.6をご覧ください。

vol.46(2015.6.7発行号)へのおたよりから ご意見・ご感想ありがとうございました！

宮染の特集を興味深く読みました。たくさんの方が、手間がかかっているのに驚きました。公共下水道の接続工事の融資あっせん制度や雨水貯留タンクの設置補助などお得な情報もあり、これからもよく読ませていただきます。(東木代町・女性・主婦)

毎回私たちのくらしと水では、水に関する特集やお得な情報、知っておいてほしいことなどを、季節に合わせてお伝えしています。皆さんのくらしに役立てて頂ければと思います。[上下水道局]

毎号楽しく読ませていただいております。発見がいっぱいです。水道ぼうやがかわいく大好きです。近々雨水貯留タンクを置いてみようかなあと考えています。雨と仲良く暮らす生活を目指していきたいです。(河原町・女性・会社員)

雨水貯留タンクを設置された方からは、「家庭菜園や洗濯等に利用でき、水道料金の節約になった」とのお声を多数いただいております。補助制度もあるのでご利用ください。ぼうやの活躍にもご期待ください！[上下水道局]